



「CS」は、コミュニティ・スクールの略称です。

若基小CSだより

第2号 令和4年7月13日

文責 久保山 紀陽子

■■「第2回学校運営協議会」を開催しました■■

7月12日（火）に第2回目の学校運営協議会を行いました。今回は、教職員の働き方改革、いじめ防止の取組、学校運営協議会の今後の取組などについて協議しました。学校運営協議会委員の皆様には、「学校の応援団」として多くのご意見をいただきました。



【学校運営協議会の今後の取組について】

昨年度も実施したCSによる学習支援を今年度も行っていきます。今年度は、以下のような学習の際に支援に入っていただく予定です。

学年	教科等	単元名	支援内容
6年	家庭	献立を工夫して ～チャレンジコーナー～	基山町の特産物を使った料理や郷土料理について話をする。
5年	家庭	エプロン作り	エプロン製作補助
1年	生活	むかしあそびをたのしもう	竹馬、お手玉、こま、竹とんぼなどの昔遊びを一緒に行ったり、教えたりする。
6年	総合的な学習	基山町オリジナルガイドブックを作ろう	基山町の歴史や文化について話をしたり、質問に答えたりする。
ふれあい 学級	自立	お茶会をしよう	お茶をたてる。

話し合いの中では、「15区に果樹園があるので、低学年が公園で虫と触れ合ったり、自然の様子を観察したりした後に、果樹園によってはどうですか」という嬉しいご提案もありました。

地域の方の専門的な知識や技術を子供たちに伝えてもらったり、学習活動を見守り、安全面を配慮してもらったりと、地域の方の力を借りることで、子供の学びがより充実したものになればと思います。ご協力、よろしくお願いいたします。

【いじめ防止の取組について】



6月に実施した「いじめアンケート」の結果を見ながら協議をしました。その結果、以下のような意見が出ました。

- ・高学年になると、オンラインゲームやグループLINEでの悩みも増えてくるので、現在、6年生で実施している「ひまわり講座（情報モラル講座）」を他の学年にも広げてはどうか。
- ・1年生以外は単学級でクラス替えがないため、前年度に解決していてもまた同じようなことが起きるのではという不安がある。
- ・日頃から子供の話をしっかり聴く必要がある。担任、担任以外の先生、親、地域の方など、様々な人が聴くことが大切。

学校には様々な子供たちがいます。自分の思いをすぐに伝えられる子供もいれば、言葉で伝えることが苦手な子供もいます。すべての子供たちが安心して生活できるように、学校全体で、また、学校・家庭・地域が連携して、どんなに小さな子供の声も聞き逃さないようにしていきたいと思います。